TOKYO

Green Mapmaking in Japan's Capital

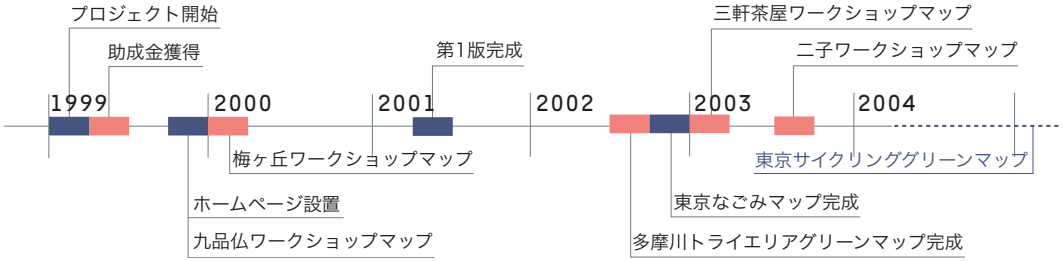
GREEN MAP®
ATLAS

グリーンマップ・システムは、世界各地で制作される自然・文化環境のマップを通して、地域の持続可能性や市民活動を応援する非営利団体です。

はじめに

Setagaya Ward · Tokyo · Japan
Tokyo Green Maps
www.greenmap.jp/tokyo

せたがやグリーンマップ詳細（2001年）



人口1200万人の巨大都市東京にとって、グリーンとはいったい何であろうか。江戸は持続可能な効率のよい社会で、廃棄物は他の目的に再利用されていた。そのような伝統的な慣習は、エネルギーと資源を大量に消費する近代商業システムに置き換えられてしまった。農地も庭園も高層ビルの敷地となり、緑の面積が減少している。今日、東京の夏は、うだるようなヒートアイランドと化している。30年前の東京を知る人たちにとって、信じられない変化である。

しかし、世田谷では色々な地域コミュニティ活動が見られ、全国的にも有名である。東京の南西部から始まった「せたがやグリーンマップ」は、経済中心の都市開発では無視されてしまうコミュニティ活動や、都市に残る貴重な資源をマップ化することを目的としている。

せたがやグリーンマップは東京で最初に作られたグリーンマップである。最初、われわれは東京が一枚のグリーンマップとして制作できるか頭をひねった。23区のひとつ、世田谷区だけでも人口80万人であり、地域社会というには大きすぎる。そこで私は、自分が住み、熟知している地域のグリーンマップ制作から開始した。制作のコアメンバーは丸谷博男、鈴木信恵と私の3人で、みな地域コミュニティ活動に参加している建築家である。

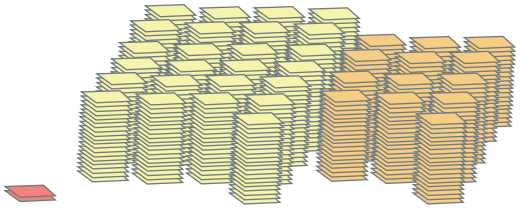
地図データ

- 使用言語: 日本語
- 版数: 3
- 地図形態: 印刷物、ウェブマップ
- 収録サイト数: 140
- グローバルアイコン使用数: 28

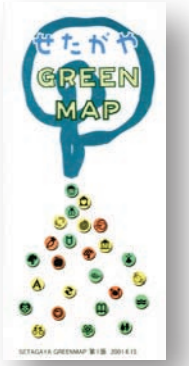
東京の3個のローカルアイコン

Green Map Atlas · Volume One · Tokyo's Story · www.greenatlas.org · © Green Map® System 2004

マップ制作



2000 Setagaya Green Maps, **500,000** Tamagawa Tri-Area Green Maps, **260,000** Nagomi Maps



（左から）
せたがやグリーンマップ（2001年）
多摩川トライエリアグリーンマップ（2002年）
東京なごみマップ（2002年）
グリーンマップアイコンを使って近隣を探検する子供達一双子ワークショップで。

まず、住民と一緒に近隣のグリーンマップを制作する「まちめぐりワークショップ」という手法が開発された。「めぐり」にはまちを歩くことと、資源が循環するという両方の意味が込められている。最初のまちめぐりは、ウエンディ・ブラウアーの来日にあわせて1999年、九品仏エリアで実施された。

まちめぐりワークショップはグリーンマップのアイコンの紹介から始まる。この基礎知識を頭に、参加者たちは白地図とアイコン表を手に小グループに分かれて町に出る。地元のリーダーに案内してもらうと大成功である。まちめぐりワークショップで作られたオリジナルグリーンマップは、無料のニュースレターとして参加者や地域に配布される。このユニークなグリーンマップは、参加者全員の名前が記載され、せたがやグリーンマップ本体とは違う情報掲載基準に依ることが示されている。

まちめぐりワークショップの重要なポイントは、マップを使う人が作り手でもあることである。地域で育った年配の人たちは地域の歴史を子どもたちに語るのが好きだ。彼らは地域の情報を提供し、グリーンマップのスタッフがファシリテーターとして情報を整理し、記録する方法を提供する。

まちめぐりで発見した要素について、使うアイコンを話し合いで選ぶが、必要に応じて新しいアイコンがデザインされる。たとえば「コミュニティ農園」のアイコンである。アイコンをデザインするのに、いつも子どもたちが才能を発揮する。話し合いは環境教育としても有効である。子どもがコンビニのアイコンを加えたほうがいいと提案すると、昔ながらの商店と比較し、その違いについて話し合う。

テクニカルデーター

ソフトウエア:
Adobe Photoshop
Adobe Illustrator
GIS software

ハードウエア:
Computers
Digital cameras
Videos
Bicycles
Projectors

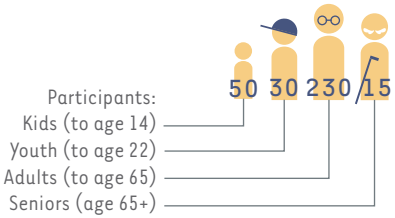
紙質:
Tree-free kenaf and recycled

地図形態とサイズ:
Folding
- Setagaya Green Map: 88.4 X 77 cm/34.8 X 30.3 in
- Tamagawa Tri-Area Green Map: 59.4 X 42 cm/23.4 X 16.6in
- Tokyo Nagomi Map: 50.8 X 36.8 cm/20 X14.5 in

チームワーク

Setagaya Ward · Tokyo · Japan
Tokyo Green Maps
www.greenmap.jp/tokyo

Partners, Advisors and Board members: **31**



まちめぐりワークショップは、アースデーマネー世田谷（地域通貨）や玉川ボランティアビューローといった、それぞれの地域を拠点とするグループと連携して開催され、参加者はこれらの団体のネットワークを通して募った。特定分野については専門家に支援を依頼することもある。自然観察がワークショップのテーマとなっている時には、世田谷の自然環境に詳しい榎本正邦氏にリードしていただく。

2001年6月に出版したせたがやグリーンマップ第1版の制作では、広範囲に情報を集めるため、われわれは地域のイベントや郵送でアンケート用紙を配布した。推薦された180カ所のサイトについて、掲載基準のフィルターにかけ、内容の正確を期するための個別確認をしたが、これは内容を更新する上で重要な作業である。民間宅地にある樹木や歴史的な建物が無くなることがあり、商業関連のものは特に変化が激しい。この作業が困難であるために、第1版で取り上げたサイトの数は少ない。今後はウエブ上で情報の提供、精査を呼びかける予定である。

トロントのグリーンマップなどがヒントとなり、現実の緑の全体像を表現するため、ベースマップに航空写真を使用した。しかし、航空写真は道路の線を明示しないと、使うための地図としては問題がある。そこで航空写真に正確なデジタル道路データを重ね、地図としての有用性を高めた。いずれのデータも自治体の協力により無料で借り受けることができた。30枚以上の航空写真を合成し調整するのは困難な作業であったが、コアメンバーの頑張りで完成させた。

「PeaceでQuietな」場所を >> テーマとした「なごみマップ」の方位記号。

<< ワークショップごとに特別に用意されたベースマップをもってデータを収集。

近隣のサイトについて活発な意見を交わす参加者たち。

<< 近隣のグリーンマップのための選定基準を討論する久品仏ワークショップの参加者たち。

九品仏のまちめぐりワーク >> ショップの模様。新しい視点で物事を眺めてみる。

Green Map Atlas · Volume One · Tokyo's Story · www.greenatlas.org · © Green Map® System 2004

制作費

Setagaya Ward · Tokyo · Japan
Tokyo Green Maps
www.greenmap.jp/tokyo

公益信託世田谷まちづくりファンドが世田谷グリーンマップ第1版の制作を助成し、地図制作会社である武揚堂が印刷費の大幅な割引をしてくれた。こうして完成したマップは、グリーンマップに掲載されたスポットや地域のイベントで無料配布した。ウェブ経由でマップの入手希望が続いているが、区外からの申し込みには1部300円と送料で、区民には今後の情報更新に協力していただくことを条件に、送料だけで配布している。

まちめぐりワークショップで作る無料のグリーンマップはA3サイズで制作する。これはコストをかけずに手軽にプリントができるからである。せたがやグリーンマップのもうひとつのサブセットとして、「多摩川Tri-Area グリーンマップ」がフリーペーパーの一部として、首都圏に50万部が配布された。このプロジェクトは商社がスポンサーであったので、慎重に対応を検討したが、通常のフリーペーパーはすぐに捨てられてしまうが、グリーンマップとして紙が大切に使われれば良いことであると考え、協力を決めた。ある学校の先生からはクラス全員に配りたいから生徒の数だけくれないかという依頼もあり、発行後の反応がよかったことから、判断は正しかったと考えている。

Approximately **36,000** website visitors per year

（上から）「なごみマップ」--グリーンマップジャパンのウェブサイトから。東京国際フォーラムで開催された東京アートジャングル「山手線グリーンマップ」プロジェクトでは、世界のグリーンマップとアイコン風船を展示。

東京せたがやマップとなごみマップに記したグリーンマップアイコン。

これらのアイコンは全グリーンマップに共通に使われている

エコノミックデーター

制作主体: Non-profit

資金源:
Grants, private funding, in-kind

主な支援団体:
Setagaya Community Design Fund

専任スタッフ: 10

頒価: Free, 300 yen or postage paid

派生プロジェクト: Exhibits, conferences, organized bicycle ride

評価

Setagaya Ward · Tokyo · Japan
Tokyo Green Maps
www.greenmap.jp/tokyo

掲載誌(左から)『International Herald Tribun』紙(2003年5月8日)。せたがやの最初のワークショップのための広報ポスター。『朝日新聞』記事(2003年5月27日)。『Be-Pal』誌の「なごみマップ」の特集記事(2002年12月)。

第1版に含めるスポットの選択基準をコアメンバーが決めるのにあたり、まず、持続可能なライフスタイルに不可欠な要素として、コミュニティ活動、資源のリユース・リサイクル、環境保全をとりあげた。そしてグリーンマップ・アイコンのカテゴリーとして、「資源」、「食」、「みどり」の三つに分類することにした。われわれの関心事のひとつである都市農業はこの全てに関連する。たとえば、大平農園は有機野菜を生産する以外にも多様な役割を担う緑の空間である。その作物の買い手である地元の人たちは、同時に農場の労働力となり、地域の有機廃棄物の一部はこの農場で堆肥にされ、資源化されている。

東京全体を一枚で扱うグリーンマップはまだ存在しないが、最初に世田谷という単位で制作したことは良い選択であった。他に杉並、小金井、山の手線周辺をはじめ、それぞれ独自のグリーンマップづくりが始まったからである。東京のような大都市では、場所によって特性が異なるものである。

せたがやとは別のグリーンマップとして、都下の「peaceでquietな」場所をとりあげた「東京なごみマップ」を制作し、2002年12月に雑誌『BePal』の付録として発行した。雑誌本体には内容の説明が20ページにわたって掲載されている。都心部のほとんどを網羅するこのマップには、レンタサイクルなどの自転車関連施設についての情報、リラックスして緑空間を満喫できるなごみスポットを紹介している。そのようなスポットの多くは主要鉄道路線や幹線道路から離れているため、自転車でめぐるのが便利であり、そのような自転車ルートを検索するのが便利なように意図されている。

(上から)九品仏ワークショップで制作された近隣グリーンマップ最終稿。「多摩川トライエリアグリーンマップ」は今のところ最も多く刷られたグリーンマップ。

むすび

Setagaya Ward · Tokyo · Japan
Tokyo Green Maps
www.greenmap.jp/tokyo

“普通の地図には無い臨場感があって、非常に感服しました。少しの住宅の緑でも集まると環境に役立つものだと感じ入りました。”

–本田トモコ

現在、東京自転車グリーンマップを制作中である。将来的には自転車グリーンマップが地域別グリーンマップに重なるレイヤーとして共存することが意図されている。自転車で移動するのに安全で快適なルート情報に、自転車関連の情報が記載されている。せたがやグリーンマップ制作チームから発展し、アーバン・エコロジー東京という新しいグループができた。情報交換のためのツールを提供する他、東京のグリーンマップ制作者と自転車アドボカシーグループを連携支援する。東京全体の自転車ルートを構築し、自転車利用者が社会的な発言力を高めていくことがこのプロジェクトの主たる目標である。

2002年に京都グリーンマップの右衛門佐美佐子さんと一緒にグリーンマップ・ジャパンを創設した。日本のグリーンマップ制作者が情報を共有するポータルサイトとして<www.greenmap.jp>を開設した他、日米コミュニティエクスチェンジの助成も受けて教材開発等をしてきた。最近では、グリーンマップ本来の主旨から逸脱する商業的利用の希望が極めて多いという日本の現実に、きちんと情報管理をするニーズを感じている。持続可能なライフスタイルの実現に向けて、グリーンマップが普通の人々が一歩踏み出すための土台となることを、私は願っている。

“このすてきな地図を見つけて喜びました。世田谷区に引っ越しを考えており、このグリーンマップが場所探しの良い手がかりになります。” –園部直子

“東京なごみマップを見て、私もマップ制作に参加したくなりました。東京でも、いい自転車環境がほしいなあといつも感じています。” –浦本三穂子

世田谷の住宅地の中で有機野菜を栽培している大平農園。

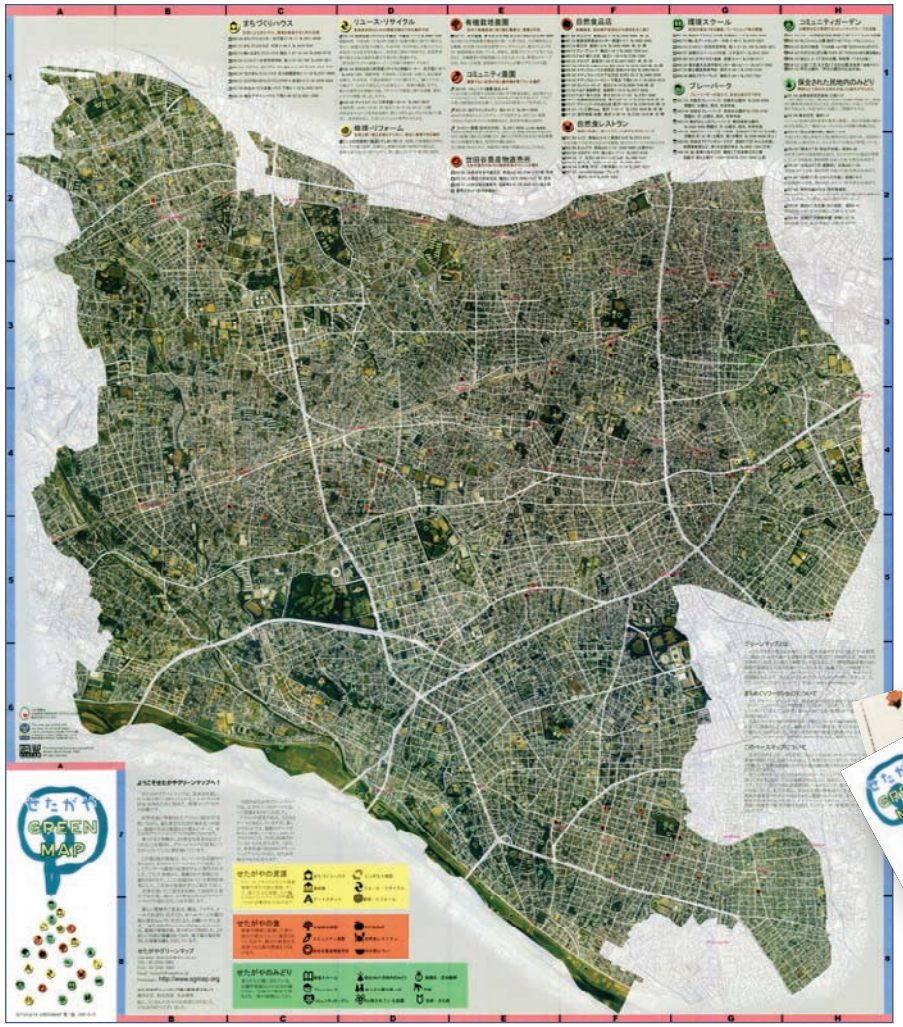
「子供に優しい場所」のアイコンには羽根木公園が当てられた。地元ヴォランティアグループと行政に提供されたアドベンチャー施設がある。

旧小坂邸は歴史スポットでもあり、緑の多い場所でもある。

GREEN MAP®
ATLAS
Volume One

開発に反対の住民運動によって守られた街中の森の一区画。

<< 文化的にも重要な場所伝統工芸店は文化的資源に含めた。



せたがやグリーンマップ(2001年)

クレジット

東京ストーリー監修:
堀内正弘
せたがやグリーンマップ事務局
〒158-0083
東京都世田谷区奥沢 2-32-11
tel: 03-5701-5901

All map, web, promo images and photos © Urban Ecology Tokyo 2004

<< 東京サイクリンググリーンマップの皆さん--皇居公園で。

マップの申し込みは?

online: **www.greenmap.jp/tokyo**
email: **horiuchi@tamabi.ac.jp**
or visit the online store at
www.greenatlas.org

www.greenmap.org, グリーンマップ・システムのホームページ: 世界中の全てのグリーンマップ・プロジェクト、グリーンマップ・アイコンポスター、ユースマップ制作ツールなどがいくつかの言語でご覧になれ、リンクしており、持続可能なこの活動への参加のお誘いも掲載しております。

© Green Map® System, Inc. 2004
PO Box 249, New York, NY 10002 USA
info@greenmap.org